

平成29年9月26日

道路局高速道路課

## 高速道路からの一時退出を可能とする「賢い料金」を 全国17箇所の道の駅で追加実施

～より良好な運転環境の実現を目指して～

我が国の高速道路においては、休憩施設同士の間隔が概ね25km以上離れている空白区間が約100区間存在しています。この空白区間を半減することを目指し、新たに全国17箇所の道の駅を対象に、高速道路からの一時退出を可能とする「賢い料金」を実施します。

### <実験概要>

1. 内容: ETC2.0搭載車を対象に、高速道路を降りて道の駅に立ち寄り後、1時間以内に再進入した場合※1には、降りずに利用した料金のままとする(ターミナルチャージ※2の再徴収をせず、長距離通減※3等も継続)

※1 順方向に向かう場合のみ

※2 利用1回当たりの料金(高速自動車国道のみ)

※3 一定距離以上を連続して利用した場合の料金割引措置

2. 実施箇所: 全国17箇所の道の駅(別添資料の通り)

※ 各箇所における実験開始時期については改めてお知らせします

- ・参考資料① : 現在実験中の道の駅3箇所における利用状況
- ・参考資料② : 今回新たに選定する道の駅17箇所の施設概要

(参考) ETC2.0については、(一財)ITSサービス高度化機構「ETC総合情報ポータルサイト」をご参照ください。(http://www.go-etc.jp/etc2/etc2/use.html)

#### 問い合わせ先:

○一時退出全般に関すること

国土交通省 道路局高速道路課 課長補佐 小島 昌希(内線:38352)

(代表) TEL 03-5253-8111 (課直通) TEL 03-5253-8500、FAX 03-5253-1619

○ETC2.0に関すること

国土交通省 道路局道路交通管理課 ITS推進室 企画専門官 馬渡 真吾(内線:37453)

課長補佐 宮永 悠平(内線:37462)

(代表) TEL 03-5253-8111 (課直通) TEL 03-5253-8484、FAX 03-5253-1617